



NON-GM NEWS

NON-GM 委員会ニュース 2020-Vol.1 2020/06/15 週発行

NON-GM 委員会では、4月の末に自生ナタネの遺伝子調査と遺伝子組換え学習会を行う「親子で実験&学習会」の企画を立てていましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度は中止しました。参加申し込みをしてくださった組合員のみなさんには、申し訳ありませんでした。ぜひ次の機会にまた参加してくださいね。自生ナタネの調査とは、油を絞るためなどで輸入された遺伝子組み換えナタネが、荷揚げの際にこぼれ落ちたり、配送時にトラックから落ちたりしたものが、道路脇等に自生していないかどうか調べるもので、全国の生協等で毎年自主的に行われています。

前述したように学習会企画は中止しましたが、NON-GM 委員と、理事の協力で採取と実験は行いました。今年度も大阪では検査結果はすべて陰性でした。しかし全国で発見される GM ナタネは増えており、同じアブラナ科の農作物や雑草との交雑も見られます。ブロッコリーやキャベツ、ハクサイなどを栽培している農家にとっては、知らないうちに自分たちの育てている野菜が GM 作物になってしまう可能性があり、大変脅威です。環境を守るため、これからも粘り強く調査を続け、国や自治体やメーカーに対策を求めているかなければならないと思います。

新型コロナウイルス感染症予防のため、家で自粛生活をしていたこの間、生活クラブの配達に助けられたとの声をたくさん聞きました。新しい組合員が急激に増えて、自粛生活が長引いたこともあり、後半には残念ながら欠品となる消費材も出てしまいましたが、ほとんどの注文品が週に一度きちんと届けられ、生産者と私たちのつながりに改めて信頼を深めた方も多いのではないのでしょうか。NON-GM にこだわった消費材を開発できているのも、この生産者と生活クラブの長年の努力と信頼関係の賜物です。生活協同組合、特に生活クラブは「必要な時に配達してくれる便利な通販会社」ではありません。長い時間をかけ組合員と生産者の信頼関係で作り上げてきた、またこれからも作り上げていくものです。カタログに載ってるのは市場原理に左右される“商品”ではなく、“私たち自身の消費材”です。普段から回転備蓄を念頭に計画的に利用し、いざという時に慌てて買い込むことのないよう、一人一人が心がけたいものです。
(NON-GM 委員会担当理事・茨木ブロック 池辺)

Step Up 点検に参加しませんか？

NON-GM 委員会では、秋～冬の予定で「消費材 Step Up 点検」活動を行います。これは組合員が消費材の生産現場を訪問し、共に決めた基準にそってきちんと作られているかを対面で点検する生活クラブならではの活動です。近江農産組合（滋賀県）の「刻みすぐき」の点検に行きます。カタログの NON-GM マークが青であり、完全に遺伝子組み換え対策が済んでいません。その辺の事情も生産者にお聞きしたいと思います。組合員のみなさん、この「消費材 Step Up 点検」に参加してみませんか。またチラシでも募集しますのでお見逃しなく！

いつも会議で笑いが絶えない NON-GM 委員会の委員も募集しています。一緒に活動しませんか。

●お問い合わせ：組織運営課 (072-641-5547)

《2020 年度遺伝子組換え (GM) ナタネ自生調査地点》

豊中市新千里東町 3
〈カラシナ〉

池田市室町 11
猪名川河川敷
〈カラシナ〉

三島郡島本町
国道 171 号線
桂川河川敷
〈カラシナ〉

国道 171 号線
檜尾川近辺
〈カラシナ〉

交野市青山 1 丁目
第二京阪側道
〈カラシナ〉

枚方市出口 6 丁目
10-30 〈カラシナ〉

大阪市平野区長吉長原
4 丁目大和川河川敷
〈カラシナ〉

大阪市巽北 3 丁目付近
内環状線沿い
〈カラシナ〉

大阪市旭区太子橋
3 丁目淀川河川敷
〈カラシナ〉

淀川区十三東
1-20-4
〈カラシナ〉

食べるカタログでチェック！ 生活クラブの食品 GM 表示



微量原料も含め、
遺伝子組み換え作物は
原料に使っていません。

緑のマーク



主原料では遺伝子組み換え作物を未使用だが、
酸化防止剤（ビタミン E など）、
香料の抽出に使用されるアルコールなどで、
分別されていない原材料を使っています

青のマーク